

丹後「地域学校協働活動」推進研修会
「対話から始まる子どもの思いを真ん中にした豊かな地域づくりへ」
～丹後で創る地域学校協働活動の第一歩～

地域と学校がパートナーとなり

子どもが本来もっている力を十分に発揮できる地域づくりを！

子どもが安心して力を伸ばせる地域は、きっと大人にとっても素敵な地域。

子どもの思いを真ん中に、学校・家庭・地域の連携・協働について地域と学校関係者が対話を通して、子どもの育ちを支える豊かな地域づくりについて学び合います。

1 日 時 令和7年7月3日（木）午後1時30分から同4時30分まで

2 会 場 アグリセンター大宮（多目的ホール）
京丹後市大宮町口大野 228-1 TEL 0772-69-0662

3 参加者 地域学校協働活動及び学校運営協議会関係者、公民館関係者
及び社会教育委員等社会教育関係者、小・中学校教職員及び
市町（組合）教育委員会関係者、地域づくり関係者等 約70名

4 内 容 ※詳細は、別紙チラシ参照

(1) テーマ 「丹後で創る地域学校協働活動の第一歩
～対話から始まる子どもの思いを真ん中にした地域づくり～」

(2) 講師 与謝野町高校魅力化コーディネーター

いなもと すず
稲本 朱珠 様

(3) スケジュール 講演 13:50～14:50
ワークショップ 15:00～16:20

京都府丹後教育局
丹後「子育て」サポート
協議会委員

【本報道発表に関するお問合せ】

京都府丹後教育局 社会教育担当
総括社会教育主事 TEL 0772-22-4504

高校生と地域をつな
ぎ、やってみたいこ
へのチャレンジをサ
ポートされています。



対話から始まる

子どもの思いを真ん中にした

豊かな地域づくりへ

～丹後で創る地域学校協働活動の第一歩～

(令和7年度丹後「地域学校協働活動」推進研修会)

子どもが安心して力を伸ばせる地域は、きっと大人にとっても素敵な地域。

子どもの思いを真ん中に、学校・家庭・地域の連携・協働について一緒に話しませんか？

今年度本研修会は、高校生の思いに寄り添いながら、人のつながりを創る与謝野町高校魅力化コーディネーター稲本 朱珠 様とともに、子どもの育ちを支える豊かな地域づくりについて学び合います。

皆様の御参加をお待ちしています。ぜひお越しください。

いなもと すず
講師 稲本 朱珠 様

与謝野町高校魅力化コーディネーター
丹後「子育て」サポート協議会委員

京都市出身。高校1年生の時に第6回聞き書き甲子園に参加し、兵庫県の炭焼きの名人を取材。大学卒業後に、イベント企画、バックオフィス業務、広報、人事などの仕事を経験し、京丹後市に移住。京丹後市未来チャレンジ交流センター「roots」の相談員を経て、現在は与謝野町高校魅力化コーディネーターとして主に総合的な探究の時間において、高校生や地域の人たちがやってみたいことにチャレンジするサポートを行っている。



日時：令和7年7月3日（木）午後1時30分から同4時30分まで
（受付 午後1時開始）

場所：アグリセンター大宮 多目的ホール

〒627-0012 京都府京丹後市大宮町口大野 228-1

電話 0772-69-0662

駐車場は、京丹後市立大宮中学校及び大宮社会体育館（裏面参照）をご利用ください。

※京丹後市役所大宮庁舎駐車場は庁舎来客用ですので御利用はお控えください。

内容：講演・ワークショップ

参加対象：地域学校協働活動及び学校運営協議会関係者、公民館関係者
及び社会教育委員等社会教育関係者、小・中学校教職員及び
市町（組合）教育委員会関係者、地域づくり関係者等

参加費：無料

 **事前アンケートにご協力ください** 

回答を反映させたワークショップを展開いたします。

参加の有無に関わらず、こちらの二次元コードを読み取ってお答えください。研修会の充実のために、ご協力よろしくお願いします。

【回答期限6月20日（金）】



※当日午前7時時点で丹後地方のいずれかに波浪・高潮警報以外の警報が発表されている場合は中止とします。

申込み・問い合わせ先 申込締切 6月11日（水）

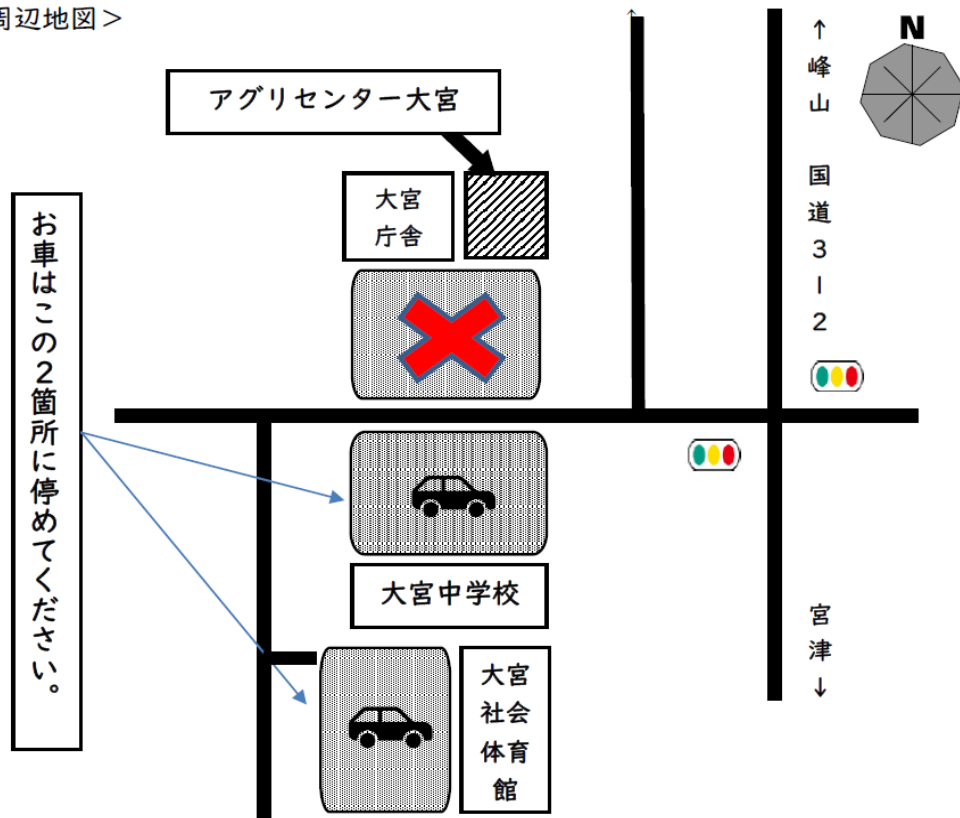
京都府丹後教育局 社会教育担当

電話 0772-22-4504 FAX 0772-22-0479

主催：京都府教育委員会

主管：京都府丹後教育局

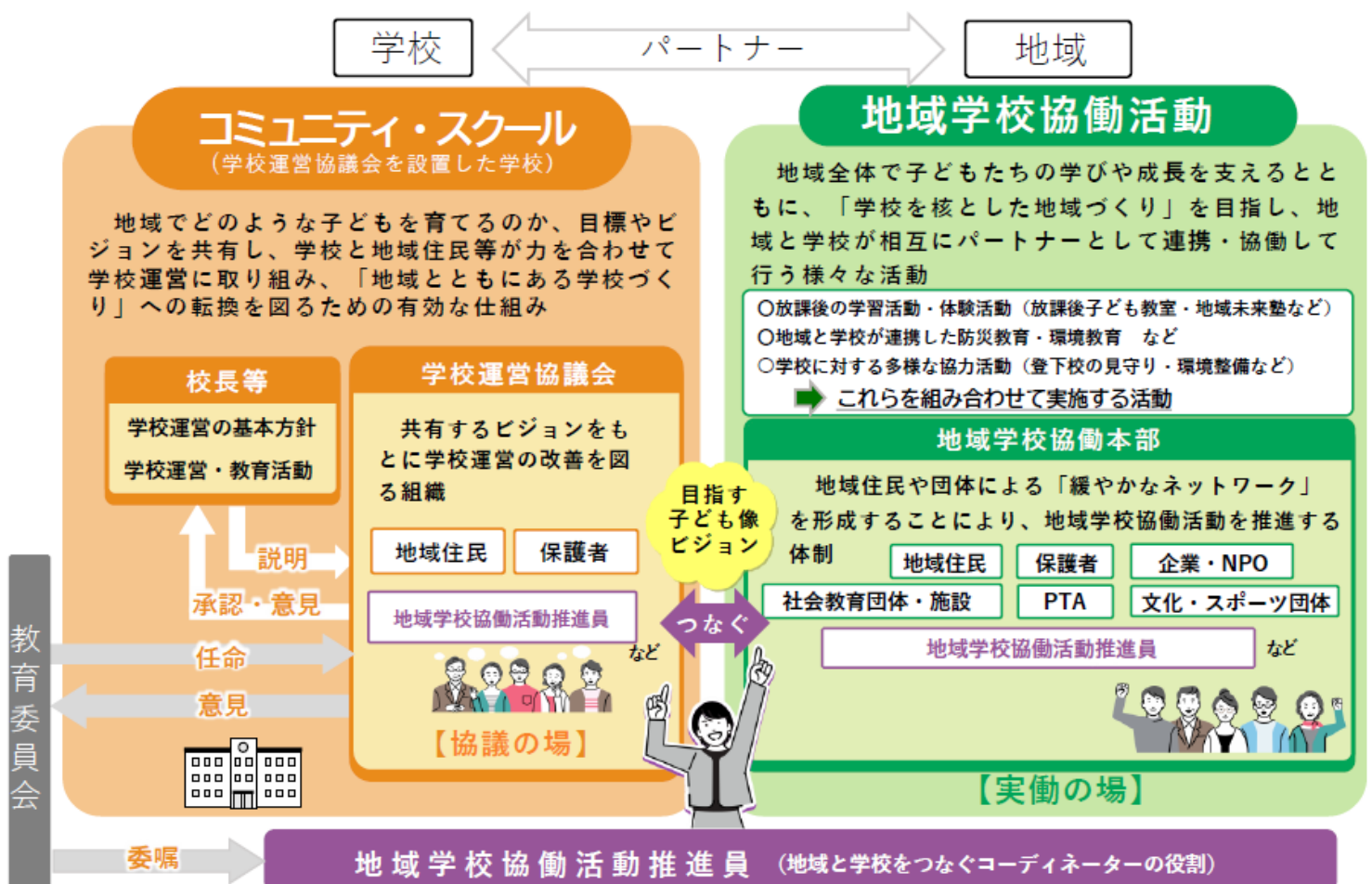




《参考資料》

地域社会全体で子どもたちの学びや成長を支えるために

(丹後地域で創るコミュニティ・スクールと地域学校協働活動の一体的推進)



地域社会全体で子どもたちの学びや成長を支える環境づくりを推進する上で、地域においてどのような子どもたちを育てるのか、何を実現していくのかという目標やビジョンを地域と学校が共有し、より多くの地域住民等が活動に参画するための基盤を整備していくことが大切です。学校と地域の連携・協働のもとに「学校づくり」と「地域づくり」の双方が一体的に推進されることで、子どもたちが「丹後」のヒト・モノ・コトとであい・つながりながら、安心して学び、成長できる環境がつくられていきます。